



まるごとわかるデジタルの本  
マイカ：作（社）デジタル放送推進協会…協力  
CDや携帯電話など、身の回りにはデジタルの道具があふれています。また、7月にはテレビ放送が地上デジタル放送に切り替わります。生活を豊かにしてくれるデジタルの技術をさまざまな角度からやさしく解説します。

## 瀬戸内市立図書館特別企画

### 布貼り絵作家 藤田桜展

瀬戸内市立図書館特別企画  
として「布貼り絵作家 藤田桜展」(前期)を開催します。  
藤田氏の作品は、絵の具の代わりに布地を切り貼りしながら画面を作るといいうもので、布地の質感や色、柄を巧みに組み合わせ、風物や小動物、子どもたちの姿が生き生きと表現されています。  
藤田氏によるワークショップも開催しますので、ご家族そろってお越しください。  
【原画展】  
絵本の原画51点を展示します。美しく、そして懐かしい絵はきつと観る人の心を和ませるでしょう。



藤田桜  
Sakura Fujita  
東京出身。昭和27年から月刊「よいこのくに」の表紙を担当。昭和38年から、ローマに在住し、その間、数々の布コラージュ絵画展覧会を開催。平成16年に帰国後は、倉敷市玉島沙美に居住し、布絵本の製作や展覧会を手掛けている。

▼会期 4月15日(金)～21日(木) 午前9時～午後5時  
※入館は午後4時30分までです。  
※後期展は8月に開催予定です。  
▼会場 瀬戸内市立美術館  
▼入場料 無料

▼申込期間 4月5日(火)～14日(木)  
※休館日の4月11日を除きます。  
▼持ってくるものはさみ、のり(工作用)、ハンカチくらいの大きさの布切れ(事前にアイロンをかけたおく)  
※中央公民館でもいくらか布切れを用意します。  
■問い合わせ・申込先 中央公民館

### 遊びにきませんか

牛窓町公民館グループ「パソコン教室」の一日体験教室とパソコンなんでも相談を行います。

パソコンに触ったことがない、仕事で必要、写真入りのはがきを作りたい、インターネットやデジカメを使いたいという人はお越しください。相談では、パソコンの購入から日ごろの疑問などに専任講師が答えます。

▼費用 無料  
■問い合わせ・申込先 牛窓町公民館

### Books



### 熊田千佳慕のクマチカ昆虫記 熊田千佳慕…著

ブチ・ファーブルとして世界に知られる細密画家、熊田千佳慕。98歳で亡くなるまで一心に虫を描き続けました。制作のための勉強帖を再現した本書は、軽妙にまとめた虫の生態とユーモアあふれるイラストで、絵本ファーブル昆虫記の製作過程が楽しめます。

今月の月末図書整理日(お休み)は、**4月28日(木)**です。  
■貸出し・問い合わせ先  
瀬戸内市立図書館 ☎0869-22-3761  
長船町公民館図書室 ☎0869-26-2501  
牛窓町公民館図書室 ☎0869-34-5663  
HP <http://lib.city.setouchi.lg.jp/>



### 巻の七十五

県小郡小町(現小城市小町)に生まれました。  
大正13(1924)年に児島郡味野町赤崎(現倉敷市児島赤崎)に移り住んだ後、紡績会社へ勤めながら、昭和7年ごろから独学で作刀の研究を始めました。

昭和9年に備前刀鍛冶横山祐包門人の平賀護国に備前伝の作刀技術の口伝を受け、本格的に鍛刀と備前伝の研究を行うようになりました。

昭和19年、地元有志らの熱心な招聘に応じ、長船に移住。翌20年2月に鍛刀場開きの火入れ式を行いました。8月に終戦を迎え、武器の生産が禁止されたため、昭和29年に刀匠の許可を受けるまで作刀ができなくなりました。この間、生活のため火箸や包丁、鎌などを製作しましたが思う



記念館内に移築復元された工房

ようなものが作れず苦労したそうです。

昭和30年に始まった作刀技術発表会に出品し、文化財保護委員会委員長賞など数々の賞を受賞しています。

これらの功績により、昭和34年には、岡山県重要無形文化財技術保持者(備前刀製作)の認定を受けるとともに、昭和41年、長船町名誉町民の称号を贈られました。さらに、昭和53年には、勲五等双光旭日章を受章しました。

平成5年には、95歳で新作刀展覧会に出品するなど、平成7年8月28日に97歳で亡くなるまで精力的に作刀を続けました。

### 今泉俊光刀匠記念館

平成10年、備前おさふね刀剣の里敷地内に俊光刀匠の偉業を伝えるため、今泉俊光刀匠記念館が開館しました。関係資料には、工夫をこらした独自の道具や戦後の作刀できなかった時期に製作した生活用品などもあります。

今年1月には、俊光刀匠が95歳の時に書いた文字が刻まれた記念碑が交流のあった靱負神社の高原弘美宮司により同館前に建立されました。

同館を訪れることで、俊光刀匠の作刀に懸けた情熱の一端を感じてみてください。

【参考文献】長船町史刀剣編通史



「精魂一途」の文字が刻まれた記念碑



儀礼用衣装を着用した今泉俊光刀匠

名刀の生産地として名高い備前長船ですが、横山元之進(すけさだ)が昭和5年に亡くなるまで、直系の備前刀鍛冶は途絶え、存廃の危機に瀕してしまいました。  
これを救ったのが備前刀復

今泉俊光刀匠(本名清)は、明治31(1898)年に佐賀